

令和5年第4回横手市議会6月定例会 一般質問要旨

■ 一般質問の日程

令和5年6月5日(月)～7日(水)午前10時～ 本会議

■ 一般質問の順序

期日	順番	議席番号	議員名	質問区分	頁
5日	1	24番	菅原正志議員	一問一答	1
	2	10番	青山豊議員	一問一答	2
	3	5番	林一輝議員	一括	3
6日	4	12番	福田誠議員	一括	4
	5	17番	立身万千子議員	一括	6
7日	6	1番	土田百合子議員	一括	8
	7	16番	鈴木勝雄議員	一括	9

※質問区分の説明

- 一括・・・「一括質問一括答弁方式」の質問方法で、議員が質問項目すべてを演壇で一括して質問し、その後、執行部（市長や教育長など）が演壇でその質問項目に対して一括して答弁を行います。再質問は、議員は質問席で行い、執行部は自席で答弁します。
- 一問一答・・・「一問一答方式」の質問方法で、議員は質問席から1つの質問項目ごとに質問し、執行部は自席から答弁を行います。

1. 【24番 菅原 正志 議員】（一問一答）

1. 農業支援人材の現状について
2. 女性職員活躍の考え方について
3. 市長含む四役の報酬について
4. 市営温泉施設の方向性について

2. 【10番 青山 豊 議員】（一問一答）

1. 横手市自治基本条例について

- 1) 制定からまもなく10年を迎える。この間、市長は本条例をもとに、どのような姿勢でまちづくりを推進してきたのか伺う
- 2) 検証や見直しの検討をおこなってきたのか伺う
- 3) 制定前後に市長が主張していた「市民の責務、義務、責任」を盛り込むことについて、現在も考えは変わっていないのか伺う

2. 歴史文化の分野について

- 1) 「歴史文化で結ぶ都市間交流宣言」事業について
 - ①事業の意義と、ホスト自治体としてどのような効果を期待しているのか伺う。
 - ②交流を拡大するという視点で、「南部『御城印』プロジェクト」参加自治体を招待することはできないか。
- 2) 文化財保護課と文化振興課の所属機関が、教育委員会と市長部局に分かれていることによるデメリットはないのか伺う

3. 【5番 林 一輝 議員】（一括質問一括答弁）

1. 健康でウェルビーイングな横手を目指して

1) 横手市民の健康維持・健康増進について

①市役所職員の健康管理の現状について。

②市民の健康維持・健康増進について。

③企業の健康管理へのサポートについて。

2) オーラルフレイル（歯と口の機能の衰え）の予防について

①歯科健（検）診の現状と課題について。

②8020運動等今後の市の取り組みについて。

4. 【12番 福田 誠 議員】（一括質問一括答弁）

1. ChatGPTをはじめとした生成型AIの利活用について

- 1) 横手市では、ChatGPTをはじめとした生成型AIの活用について、どのような見解や考え方を持っているか伺う
- 2) これまでに、当市で生成型AIの利活用に関する具体的な検討は行われているか。もしそのような検討があった場合、その内容について伺う
- 3) 生成型AIを利用するに当たっての課題についてどのように認識しているか。また具体的に、どのような対策を考えているか伺う
- 4) 文部科学省では、生成型AIの学校現場での取り扱いを示すガイドラインの公表を計画していると聞いている。このような背景を受けて、当市の教育現場でどのようにこの新しい技術を位置づけ、取り扱っていくべきだと考えているか伺う
- 5) 学校教育で生成型AIを活用することによって期待できる効果、あるいは懸念される課題について見解を伺う

2. メタバースという新たなテクノロジーの可能性について

- 1) 「あきた移住・交流メタバース万博」がオープンし、移住イベント「交流・相談day」をメタバース上で開催したそうだが、横手市の関わりとその成果を伺う
- 2) 今後、移住促進や地域活性化のためにメタバースを活用する具体的な取り組みはあるか伺う

3) メタバースを通じて地域資源をより広く伝えるための戦略をどう考えるか伺う

5. 【17番 立身 万千子 議員】（一括質問一括答弁）

1. 地区交流センター設置条例制定後の状況について

1) 3月定例会の市長の施政方針によれば「地域課題の解決に向け、持続的に実践する、自主運営組織による地区交流センター」とする事業とのことだった

①従来の公民館との業務のちがいは何か。

②地域づくり活動や町内会活動への補助金制度はどう周知しているか。

③地区担当職員の役割は従来とどう変わったのか。

2. デジタル田園都市国家構想に対応した取り組みとマイナンバー活用の市の考えについて

1) 市長の所信説明に明記された2点について問う

①リモート相談窓口構築事業において、職員が対応できる体制は本庁・地域局共に充足可能か。

②シームレス避難所構築事業において、停電時の対応は自家発電で間に合うのか。

③現時点で市民のマイナンバーカード申請率・交付率と、そのうち保険証をひも付けた人の割合はどのくらいか。

④高齢者、障がい者、子どもたちのマイナンバーカード取得と活用を、国の方針があまりない中、市はどう手立てするか。

3. 当初予算に位置づけられた「よこての未来創生プロジェクト」事業を含め、子育て支援の対策について

1) 従来の事業を実践することに加えての職員体制を懸念して問う

①事業の周知徹底のため、どのように対策を講じてきているか。

②特に、「産後ファミリー応援事業」と「多子世帯応援事業」について、現状と課題を問う。

③様々な相談事業をみるとき、前年度比で減額や増額の事業がある。どのように判断して金額を打ち出したのか。また、行政に相談できずに困り、悩んでいる子育て世帯にどうアプローチをしているか。

6. 【1番 土田 百合子 議員】（一括質問一括答弁）

1. 带状疱疹ワクチン接種について

1) 带状疱疹はワクチン接種を行うことにより、病気に対する免疫力が高められ発症や重症化を抑えることが期待できるが、带状疱疹ワクチンの周知と接種の推進について伺う

2) 带状疱疹ワクチン接種費用の助成について

2. ひきこもり支援体制の整備について

1) ひきこもりの状態にある方やそのご家族に対する支援の取り組み状況を伺う

2) ひきこもり支援専門職の確保や、サポーター養成講座の実施などによる周知啓発活動も大切と考えるがどうか

3) ひきこもり支援の財源の確保について

3. 読書通帳の導入について

1) 新公益施設における図書館サービス充実および来館者増加に向けた「読書通帳」導入の考えを伺う（湯沢市の図書館では、設置された専用端末に通帳型の冊子を通すことで、自分が読んだ本のタイトルや貸出日を記録し、一覧として可視化できる「読書通帳」があり、同様の取り組みを提案したい）

7. 【16番 鈴木 勝雄 議員】（一括質問一括答弁）

1. 農業振興支援施策について

- 1) 価格高騰対策支援について伺う

- 2) 水田利活用緊急支援対策事業の見直しについて伺う

2. 公共温泉について

- 1) 方向性（案）について伺う

- 2) ゆーらくの取り扱いについて問う

令和5年6月定例会日程予定【会期19日間】

- **本会議** 午前10時開会予定です・傍聴できます —
- ◇5月29日（月） 〔開会〕議案上程 ほか
 - ◇6月 5日（月） 一般質問
 - ◇6月 6日（火） 一般質問
 - ◇6月 7日（水） 一般質問
 - ◇6月16日（金） 委員長報告・採決 ほか 〔閉会〕
— 傍聴席は本庁舎7階です —
- **委員会** —
- ◇5月29日（月） 予算決算委員会
 - ◇6月 8日（木）～9日（金）
各常任委員会、予算決算委員会分科会
 - ◇6月16日（金） 予算決算委員会

横手市議会

検索

横手市議会のホームページでは、
本会議録画・会議記録・市議会だよりを
いつでもご覧いただけます。

◇ 横手市議会事務局 ◇

〒013-8601 横手市中央町8番2号（横手市役所 本庁舎 6階）

TEL：0182-32-2535 FAX：0182-32-6539

E-mail：gikai@city.yokote.lg.jp

横手市議会マスコットキャラクター

“しらとり議員”

